



1月7日(日)
令和6年
高知市成人式
～二十歳の祝典～

会場の県民体育館は、令和5年度に20歳になる2,376人のスーツ・着物姿の若者たちで賑わい、あちらこちらで再会を喜び笑い声が溢れました。



1月10日(水)
トイレトレーラー
出発式

令和6年能登半島地震で被害を受けた石川県輪島市に、クラウドファンディングで集まった資金で購入したトイレトレーラーを派遣しました。



1月14日(日)
市立学校の食育や
給食を紹介する
食育実践発表会

体験学習や給食の様子などの各学校の取り組み紹介パネル展示をはじめ、箸でいろいろな豆をつかむ体験コーナーなどを多くの親子連れが楽しみました。



1月7日(日)
消防出初式

消防団による「古式はしご操法」では、青空に伸びたはしごの上で団員が演技を披露するたびに、訪れた観客から大きな歓声と拍手が上がりました。



1月10日(水)
姉妹都市・北海道
北見市で高知県の
観光物産展を開催

会場には、文旦や芋ケンピをはじめ、県内の農産物や海産物、スイーツ・地酒などが勢ぞろい。たくさん購入される方々の姿が見られました。



1月20日(土)
高知市総合
防災訓練

南海トラフ地震を想定し、自衛隊・消防のボートによる救出活動や津波火災を想定した消火活動、仁淀川町への広域避難訓練などを行いました。

撮りだち トピック photo スNews

まちの出来事を写真でお届け

2024

1.1

[月・祝]

1.31

[水]

詳しくは
Facebookで▶



くらしの中の
SDGs

Vol.12

ジェンダー平等の
ためにできること
自分らしく生きる

今月のテーマ

5



(ゴール5)
ジェンダー
平等を実現
しよう

SDGsのゴール5「ジェンダー平等を実現しよう」は、誰もが性を理由に差別されず、全ての女性が能力を最大限に発揮できる社会の実現を目標としています。

ジェンダーとは「社会的・文化的につくられた性」で、「女らしさ、男らしさ」といったイメージや、「男は仕事、女は家庭」という性別役割分担意識などを言います。このジェンダーに基づく価値観は、経験や周囲の影響を受けて、自分では気が付かないうちに、思い込みや決め付けとなっていて、場合によっては、悪いわけではありませんが、場合によっては無意識の偏見となり、他の人が他者を傷付けたら、自分自身の可能性を狭めてしまったりすることがあります。そして、この偏見はジェンダー平等を実現する上で大きな課題とされています。

では、性別で決め付けず、互いを認め合い「その人らしさ」を大切にするために、一人一人ができることは何でしょうか。まず「普

【問い合わせ】
人権同和・男女共同参画課
☎823-9449



3月8日の「国際女性デー」にちなんでパネル展を2月29日(休)～3月12日(火)に行います。詳しくは13ページをご覧ください。

通は〇〇「〇〇するべき」と思っただけでは、立ち止まって考えてみることで、そして、他者とのコミュニケーションでは、相手の考えを尊重する姿勢が大切です。考え方や感じ方はそれぞれ違っても、心掛けておくことは、周りの人だけでなく自分自身の生きやすさにもつながっていきます。

市では、「ジェンダー平等社会の実現」をめざす男女共同参画推進プランの取り組みとして、多様な性の尊重や性別役割分担意識の解消に向けたパネル展の実施など広報・啓発を行っています。展示を通じて、ジェンダーの課題を自分ごととして考えてみませんか。

Work Of Kochi City 市役所の推しゴト!

中央窓口センター(記録・窓口)編

こんな仕事をしています

引っ越しや
印鑑登録の手続き

死亡届提出後の手続きをサポート
おくやみ窓口

その他の
業務内容は
こちらから



▲中央窓口センターの皆さん



ご存じですか? 引っ越しワンストップサービス /
マイナンバーカードをお持ちの方は、引っ越しの際にマイ
ナポータルからオンラインで転出届の提出申請ができます。

■市役所へ行かなくても転出届が提出できます

3・4月は窓口が大変混雑します。ご自宅等から
手続きができますので、ぜひご利用ください。

▶必要なもの

- 1 マイナンバーカード
※パスワードが必要です。忘れた場合は窓口
で再設定手続きをしてください。
- 2 スマートフォンなど、マイナンバーカードを
読み取りできる機器

マイナポータルで転出届を提出したら
転入届を忘れずに

引っ越しをした日から14日以内に、
マイナンバーカードを持参し、引っ越
し先の市区町村窓口で転入届を提出し
てください。

詳しくは
こちら▶



【問い合わせ】中央窓口センター記録担当 ☎ 823-9430

こうちミュージアムネットワーク(ハリーコラム)

歴史万華鏡

— unravel the history of Kochi —
(136回)

波乱万丈チンパンジー タローの歴史

アニマルランドは昨年、開園二十周年を迎えた。この節目の年に同じく節目を迎えた動物がいる。アニマルランドの最長老、チンパンジーのタローだ。

一九六三年、アフリカの港町で、赤ん坊のタローは売られていた。親は肉を取るために殺され、小さな子どもはペットとして売られることがあるのだ。母親から離れたチンパンジーは、大抵が弱っている。かわいそうに思った日本の船員が、タローを連れ帰った。その後、東京の多摩動物公園で暮らすことになった。

一九七八年、アニマルランドの前身でお城の動物園として親しまれた高知市立動物園に、タローはやって来た。この動物園にはミミという、これも船員が連れ帰ったメスのチンパンジーがいた。しかし、タローとミミは子どもをつくることができなかった。人が育てたチンパンジーは繁殖行動が難しくなることがある。タローもそんなチンパンジーだった。

一九九三年、わんぱくこうちが開園した。アニマルランドでは野生本来の暮らしの形である群れ飼育をめざし、三匹のチンパンジーを迎えた。一九九九年には、ミミと新しく来た



昨年の敬老の日に飼育員手作りのごちそうで還暦祝いをしてもらったタロー

コータとの間にヤマトが生まれた。アフリカから日本にやって来たチンパンジーは五百個体以上になる。そのうちの約百五十個体は、医学研究目的で輸入され、多くが肝炎ワクチンの開発に使用された。野生動物の国際取引を規制するワシントン条約に日本が加盟した一九八〇年以降、チンパンジーの輸入は厳しく審査されている。そして二〇〇六年には医学感染実験が停止され、現在まで行われていない。今では絶滅危惧種となったチンパンジーを絶やさないうよう、動物園は一体となって繁殖に取り組んでいる。

タローは六十歳となり、現在日本で飼育されている約三百個体のチンパンジーのうち、二番目の長寿となった。長い歴史を見てきたタロー。七十歳の古希をめざして、これからも穏やかに過ごせるよう飼育していきたい。ぜひ、長老タローに会いに来てほしい。

わんぱくこうちアニマルランド
学芸員 久川 智恵美